

労福協 NEWS

2014.11 No.71

労福協ブラッシュアップ講座

「介護福祉士実務者研修通信課程2期生」26名修了する

～介護ニーズの多様化・高度化に対応する人材養成～



「ジョブカレッジとくしま」では、昨年より介護福祉士実務者研修として、昼間課程（公共職業訓練、求職者支援訓練）と通信課程を実施している。公共職業訓練で現在までに37名が修了、求職者支援訓練で10名が修了し、介護現場で活躍している。また、ブラッシュアップ講座として、働きながらも受講しやすい通信講座を実施し、9月28日には26名が自宅学習とスクーリングを受講し、6か月間の講座を修了した。修了式には、労福協の小松会長から「近年の介護ニーズの多様化・高度化に対応した、より質の高いサービスの提供ができる能力を習得していただいた。今後は訓練で得た知識・技術を介護施設で十分に発揮していただくとともに、さらに上の資格取得に向けスキルアップをしていただきたい。そのために、今後も皆さん方の支援をしていきたい。」と挨拶があり、26名の修了を祝った。

公共職業訓練（昼間課程）

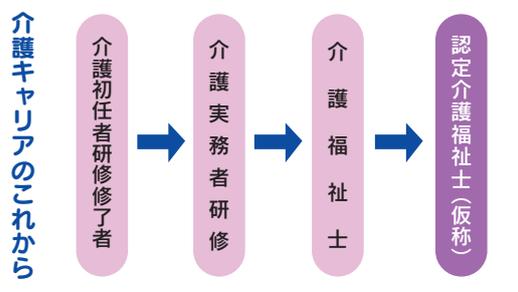
平成25年度	7月生	18名修了
	1月生	19名修了
平成26年度	8月生	20名入校

求職者支援訓練（昼間課程）

平成25年度	2月生	10名修了
平成26年度	10月生	12名入校

ブラッシュアップ講座（通信課程）

平成25年度	10月生	4名修了
	3月生	26名修了
平成26年度	7月生	12名入校
	9月生	8名入校



労 福 協

平成26年度徳島市委託事業

コミュニティビジネスセミナー



フューチャー・コワーカース代表代理
観元 眞人

この度、公益社団法人徳島県労働者福祉協議会様とのご縁をいただき、徳島市主催の第1回9月18日並びに第4回10月9日を担当させていただきました。

第1回ではコミュニティビジネスについて私が運営に携わる協働オフィスとフューチャーセンターで足かけ2年半推進して参りました事例をコミュニティの作り方と合わせてご説明しました。また、参加者の方々が自身のやりたい事を具体化する為に実践形式の対話によるフューチャーセッション(ワークショップ)を行い、事業計画を作りやすくする為に振り返りと参加者同士で多様な意見交換を行いました。

第4回は、第2回・3回の各講師の説明や体験談を拝聴し、より最終回に相応しい内容でとビジネスコンサルタントの渡邊康弘氏を東京からお招きしました。課題図書を選定し「行動する読書会＝Read For Action協会」のリーディングの手法を用い、課題毎にやりたい事を抽出しながら、テーブル毎で情報共有と発表。そして、結びに未来新聞を作成し、より徳島市で何が出来るのか？を討論し発表いただきました。



社会起業家が生まれるこのような取組に携われましたことに感謝するとともに、今後も取組の継続と、他の行政にもこのような企画の推進をしていただきたいと強く思いました。参加者の方々の未来が明るく、街が活気づくことを願っております。

【コミュニティビジネスセミナー内容】※開催済み

回	日程	時間	内 容	講 師
第1回	9月18日 (木)	13時30分 ～ 16時30分	コミュニティビジネスとは ～地域の課題から考える 事業計画を書いてみよう～	フューチャー・コワーカース 代表代理 観元 眞人氏
第2回	9月25日 (木)		Facebook 広告、 ブログの作成・ホームページ関連 ソーシャルメディアを活用して集客方法や ホームページによる連携の仕方を学ぶ	マイクロソフト認定 トレーナー講師 北野 美加氏
第3回	10月2日 (木)		創業準備に向けて 資金調達・設立の手続き等の必要事項を学ぶ	日本政策金融公庫 徳島支店 融資課長 松木 健太郎氏
			起業体験談	特定非営利活動法人 クレエール 理事長 喜多條 雅子氏
第4回	10月9日 (木)		まとめのセミナー 事業計画を発表してみよう	ビジネスコンサルタント 渡邊 康弘氏

連 合

阿南・那賀被災現況報告会報告

- *と き 9月6日(土)16:00~16:50
- *ところ 中央テクノスクール ろうきんホール
- *参加者 69名
- *報告者 阿南市防災対策課課長 近藤義昭さん
那賀町総務課課長 峯田繁廣さん



はじめに、連合徳島河村和男会長より主催者を代表して「台風12号・台風11号により甚大な被害が発生し被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。また本日はお忙しい中、現況報告ということでおいでいただきありがとうございます。」とあいさつした。

つづいて、阿南市近藤課長より、義援金のお礼を述べ、被害状況について以下のとおり説明をした。



台風12号は、8月2日4時に災害警戒本部を、12時に災害対策本部を立ち上げ避難指示や避難勧告をしていた。阿南市内も床下床上浸水も多く発生し、3日にはYMCAが孤立し海上保安庁に支援要請した。6日後の8日20時ごろ再び台風11号が阿南を直撃し今回は加茂谷地区に大きな被害をもたらした。写真では、加茂谷中学校が2階まで浸かった状況を映し出していた。災害ゴミもまだまだたくさん残っていて多くのボランティアにお世話になった。義援金も引き続きお願いしている。

つづいて、那賀町峯田課長より義援金のお礼を述べ、台風11号による被害状況を以下のとおり説明した。

8月8日、那賀町職員を夜間待機させ、9日には上那賀地区には土砂災害警報、鷺敷地区・木頭地区には浸水のおそれありと災害対策本部が設置された。9日~10日には木沢・木頭・上那賀地区に避難勧告、鷺敷地区には避難指示を出した。非常に強い雨で床上浸水249棟、床下浸水105棟と想像以上の被害となった。ボランティアセンターも立ち上げ災害支援金の募集・日赤からの救援物資配布開始・被災者に対して食事の提供など次々対応をはかり、ボランティア活動者数はのべ1,300人となった。かなり復旧している所はあるものの、まだまだ国や県に対して必要な対策を迅速に進めていく必要がある。

最後に、板東副事務局長がお礼の言葉を述べ、引き続き支援カンパのお願いをし閉会した。



ろうきん

～四国労働金庫社会貢献活動『助成金制度』～

2014年度「助成先への目録贈呈式」開催報告

四国労働金庫(高松市:理事長 小川 俊)は、社会貢献活動の一環として2002年度より四国労働金庫社会貢献活動「助成金制度」を制定し、四国内で活動しているボランティア団体・NPO法人等を対象に助成金を贈り、地域の福祉活動を支援しています。

2014年度事業の助成金募集(募集期間:2014年6月1日～2014年7月31日)の結果、30団体より



4,614,934円の助成金申請があり、この度、当金庫の資金助成選考委員会(学識者2名、会員代表4

名、金庫役員3名の計9名で構成)で選定審査を行い、27団体の活動に、3,889,000円の助成を行うことを決定いたしました。



徳島地区は下記の5団体に助成が決定し、10月9日に徳島営業本部において助成金目録贈呈式が行われました。

福祉活動の団体を応援しています!

四国ろうきんの社会貢献活動

■助成金以外のサポート制度

- ・手数料の免除
- ・NPO 事業サポートローン
- ・ろうきん施設の利用

【お問い合わせ先】

四国労働金庫 経営統括部
TEL 087-811-8004

E-mail アドレス:
manage@shikoku-rokin.or.jp

または最寄りの営業店に
お問い合わせください。

◆2014年度「助成先団体」一覧表

<徳島県関係分> 徳島県関係の助成先は、下記の5団体で助成金総額700,000円となります。

助成先団体名	団体所在地	助成対象活動
紙芝居ボランティア「おしゃべりくまさん」	徳島市	紙芝居ボランティア「おしゃべりくまさん」 県内巡回公演事業
特定非営利活動法人 Approach For Life Saver	徳島市	第3回ゲートキーパー養成のための公開講座 「高齢者の医・食・住」
特定非営利活動法人 三嶺(みうね)の自然を守る会	徳島市	「剣山山系の豊かな自然をシカ食害から守ろう」 報告書作成事業
みなみ育児支援の会「ぼっぼ」	海部郡美波町	乳幼児の心そだて 体そだて講座
石井ボランティア あすなる会	名西郡石井町	かかしとふれあい日本昔話や世界名作物語に学ぶ 子育て支援事業

全 労 済

第1回 ご来店感謝キャンペーン開催報告

【開催報告】

2014年9月1日～9月30日まで、全労済徳島県本部窓口にて、「気軽に・何でも・何度でも」相談できる『親切で頼れる店舗』を目指し、組合員満足度の向上に向け、第1回ご来店感謝キャンペーンを開催いたしました。

キャンペーン期間中に、ご来店いただいた方にはトラベルバッグ、新規でご加入いただいた方にはピットくんぬいぐるみをプレゼントいたしました。

キャンペーン期間中に、全労済徳島県本部窓口にて534名の多くの方にご来店いただきました。ありがとうございました。

【次回開催予告】

第2回ご来店感謝キャンペーンは、2015年3月1日～3月31日に開催する予定です。さらに多くの皆様にご満足いただけるようキャンペーンを企画して参りますので、皆さま奮ってお越しくださいますようお願いいたします。

ZENROSAL NEWS 3614V003

ご来店いただいた方全員に
全労済オリジナルグッズ
を差し上げました。
※1世帯さまにつき、1点とさせていただきます。
小分けに便利な
トラベルバッグ
※写真はイメージです。

新規でご加入の方に
ピットくんぬいぐるみ
をプレゼントいたしました。
キャンペーン期間中に、
新規でご加入いただいた方全員に
どちらか1つプレゼントいたしました。
自治労共済を除きます。 ※写真はイメージです。
ピットくん ストラップ
ピットくん
ぬいぐるみ

※キャンペーンの内容は2014年9月に実施した内容です。

2014年度 第1回地区推進会議開催報告



2014年9月29日(月)～10月9日(木)までの期間、県内各地区の計5ヵ所で開催しました。

各地区の代表者がお出席いただく中で、全ての議案が承認・決定され、盛会のうちに終了いたしました。

火災、自然災害、盗難までワイドな保障

自然災害保障付 火災共済

風水害給付金付火災共済・自然災害共済

火災共済は、おかげさまで
60周年を迎えました。

ZENROSAL NEWS 3614Z004

加入実績の推移
～助け合いの拡大～

60th Anniversary 火災共済

1954年に事業を開始した火災共済は、
60年後の現在、契約件数で約**460万件**の
ご加入をいただいております。

勤労者福祉ネットワーク

◆中小企業勤労者福祉サービスセンターの広域化に関する市町村検討会の開催

2014年8月28日(木) 徳島県庁1105会議室

当財団は、「勤労者福祉サービスセンター」の対象エリアを県内全域へ拡大する事業を、県より受託しました。県内市町村の担当者を対象に検討会を開催し、サービスセンターの広域化に向け基本構想の3つの柱である活性化・自立化・広域化について説明を行いました。参加者からは勤労者福祉サービスセンター事業は中小企業の福利厚生の実に非常に効果的であり、財団主催のセミナーなどにおいて特に事業所に有効であるなど多くの意見があげられました。この事業をもっと周知させるため、自治体が発行する広報誌で勤労者福祉サービスセンター事業を広報し周知がはかれるように協力を頂くことになりました。



サービスセンター広域化に関する市町村検討会

◆「メンタルヘルス対策セミナー2014」(事業主・管理職向け)の開催

2014年8月29日(金) アスティとくしま第5会議室

講師 八多病院院長 杉本順子氏

職場において「メンタルヘルス」に対する知識や適切なケアを知っておくことがどれだけ重要なことか、参加者は杉本順子先生の臨床面からの具体例をメモするなど真剣な表情で受講されていました。また、こころの折れない社員の育成について、若手社員の育った時代背景についてアニメを用いてわかりやすい説明があり、日頃の気づきの大切さ、そのときの対応策などを講義いただいた。



メンタルヘルス対策セミナー
事業主・管理職向け

◆「メンタルヘルス対策セミナー2014」(若手社員向け)の開催

2014年9月5日(金) アスティとくしま第5会議室

講師 中瀬医院院長 中瀬勝則氏

あわらフタークラブ代表 岩野沙織氏

新入社員が早期離職をしないためには、目の前で起こっている出来事をストレスととらえるか、学びととらえるか、泣き崩れるか、笑い飛ばせるかが大きなポイントとなります。全員が「わっはは」「わっはは」と笑い、笑顔で『ストレス』を吹き飛ばせる力を身につける有意義な研修になりました。若手社員の職場での活躍を期待して、研修は終了しました。



メンタルヘルス対策セミナー
若手社員向け

◆ソーシャルファンド「ハートフルゆめ基金とくしま」円卓フォーラムの開催

2014年9月27日(土) 沖洲マリンターミナル 2階 マリンホール

当財団は、社会貢献活動を広く訴え、実践するために「ハートフルゆめ基金とくしま」を本格的に立ち上げます。「住民でやれることは住民でやろうとする想いを後押しするファンド」として、2013年より運営委員会を開催し、9月27日に県内の市民団体・経済団体・労働団体や、社会貢献型NPO法人など多くの方の参加を得て活発な意見をいただきました。今後みなさまのご支援をよろしくお願いいたします。

ハートフルゆめ基金とは、

四国・徳島の暮らしを豊かにする活動を支えたい！応援したいと思っているNPOや社会貢献活動を進めている団体の事業に寄付を届ける基金です。



ソーシャルファンド
「ハートフルゆめ基金とくしま」
円卓フォーラム

◆ファミサポ提供会員新規会員講習会の開催

・2014年度第4期 石井町地域防災交流センター

- | | |
|---------------------------|-------------|
| ①9月 5日(金) *保育サービスを提供するために | *保育の心 |
| ②9月 8日(月) *身体の発育と病気 | *子どもの世話 |
| ③9月10日(水) *心の発達とその問題2 | *子どもの遊び |
| ④9月17日(水) *小児看護の基礎知識1 | *安全・事故 |
| ⑤9月22日(月) *小児看護の基礎知識2 | *心の発達とその問題1 |
| ⑥9月25日(木) *子どもの栄養と食生活 | |

・第5期 11月(阿南ひまわり会館)

・第6期 2月(フレアとくしま)



ファミリー・サポート・センター
第4期講習

地域ライフサポートセンターの活動

徳島中央ライフサポートセンター

[暮らしなんでも無料相談報告]

徳島中央ライフサポートセンターでは、専門のアドバイザーと連携してあなたの暮らしを応援します。

暮らしや生活、子育て介護、仕事などで困った！疑問に思うこと？誰かに相談したい。と思うときお電話ください。

専門のアドバイザーや徳島県消費者情報センターなどの専門機関と連携しあなたの悩みや疑問にお答えします。

2014年4月～9月までの相談内容

相談内容別件数は、43件のうち「暮らし・生活」に係るものが30件、7割と多く、そのうち老人の通販問題やクーリングオフなどの消費者問題が6割近くを占めています。

男女別内訳は、女性が27件と6割を占めています。

年代別状況では、60歳以上の方が3割余りと最も多くなっています。このことは、身近に相談できる人がいなく、一人で悩んでいる高齢者の方が多くおられるのではないかと思います。

1人で悩まず気軽にご相談ください。

悩んだり、相談したいときは、

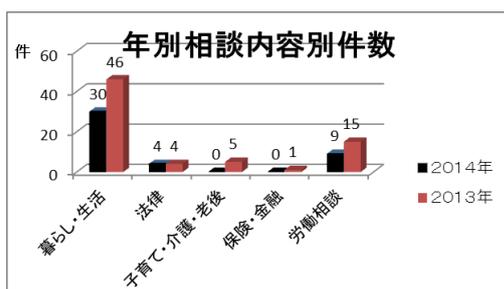
徳島中央ライフサポートセンターへ！

電話；088-623-4105

年別相談内容別内訳

	2014年		2013年	
	件数	割合	件数	割合
暮らし・生活	30	69.8%	46	64.8%
法律	4	9.3%	4	5.6%
子育て・介護・老後	0	0.0%	5	7.0%
保険・金融	0	0.0%	1	1.4%
労働相談	9	20.9%	15	21.1%
合計	43	100.0%	71	100.0%

注：各年とも4月～9月までの状況



徳島西部ライフサポートセンター

県民と働く者のとくしまフェスタ2014

ゆとり・癒しのウォーキング

～紅葉と温泉の祖谷渓谷～



秋の祖谷をご家族や職場の皆さんで歩いてみませんか？

その後は、温泉でゆっくり♪

かずら橋を渡ることもできます！！

★開催日 11月16日(日)

★集合場所 阿波池田バスターミナル

★受付時間

第1組：8時30分～9時

第2組：10時～10時30分

★コース

①祖谷渓谷展望台～祖谷ふれあい公園

約10kmコース

②子ども用 約3kmコース

(②は第2組 スタートのみ)

★プレゼント ①秘境の湯入湯券

(当日のみ有効) ②かずら橋通行券

③モノライダー乗車券

*申込締切日 10月17日(金)

但し、定員になり次第受付を終了致します。

*申込み先/お問い合わせ先

徳島西部ライフサポートセンター

〒778-0002 三好市池田町マチ2212-2

電話：0883-72-8611

FAX：0883-72-8622

*平日9時から17時まで受付

地域ライフサポートセンターの活動

徳島南部ライフサポートセンター

第19回 自然とふれあう健康ウォーク



日時: 2014年11月8日(土)
10:00~12:00
(雨天の場合: ウォーキングは中止、室内でのイベント)

場所: 美波町 竜宮公園(日和佐総合体育館)
住所: 海部郡美波町奥河内櫛ヶ谷
TEL: (0884)77-3001

- 内容:
- ①四国のみち・千羽海崖を望むみちコースを歩くさわやか健康ウォーク
 - ②宝探し(子ども対象)
 - ③豪華商品の当たる抽選会(全員に参加賞)
特等: ユニバーサル・スタジオ・ジャパン(5万円-2組)
1等: JCB商品券(2万円-1名)
2等: WiiU(1名)
3等: T-falセット(1名)
4等: 図書カード(千円分-5名)
その他: 四国労金賞・全労済賞
連合南部地域協議会議長賞

参加対象: 阿南・那賀・海部内の住民の方及びその地区内の事業所に勤めている方とその家族

注意: コースは、一部に上り下りのある山道なので、念の為参加者のうち、子どもさんの場合は『小学生以上で保護者同伴』の方に限らせていただきます。幼児の方には、登り口の「竜宮公園」に、滑り台などの遊具もある広場になっていますので、次のプログラム(宝探しなど)までの間ご家族で有意義にお楽しみ下さい。

参加費: 無料
主催: 徳島南部ライフサポートセンター
四国労働金庫阿南支店
協賛: 連合徳島南部地域協議会
全労済徳島県本部

【問い合わせ先】
電話: 0884-24-9501
FAX: 0884-24-9503
【徳島南部ライフサポートセンター事務局まで】

▼千羽海崖の絶景



▲指ノ鼻展望台



ひとりで悩まないで! ライフサポートセンターへ相談を!

日常生活で起こるトラブルや悩みごと、困ったこと。誰かに聞いて欲しい。どこに相談したらいいんだろう...ライフサポートセンターは、連合、労福協、ろうきん、全労済などによる共同事業で、専門家等の協力も得ながら、生活や労働に関する様々な問題の解決策と一緒に考えます。ぜひ、お気軽にご相談ください。

※相談内容、相談方法など、詳しくはお近くのライフサポートセンターまでお尋ねください。
※ライフサポートセンターの名称は地域によって異なります。



わーくぴあ徳島

特定非営利活動法人 壮生

『高齢者が災害(特に南海トラフ地震)に負けない
「生き抜く力の養成」のセミナー』を開催
【高齢者の生涯現役支援事業】

昨年の10月1日からスタートした徳島県の委託事業「高齢者の生涯現役支援事業の締めくくりのセミナー『高齢者が災害(特に南海トラフ地震)に負けない「生き抜く力の養成」のセミナー』を9月4日(木)の13時から3人の講師をお招きして労働福祉会館で開催しました。



国土交通省四国整備局の松浦博司講師(企画部防災課課長補佐)から「防災への対応と防災術」、徳島気象台の真砂礼宏講師(地震津波防災官)から「地震・津波(特に南海トラフ地震)に備える」、徳島防災デリバースタジオの金山勝利講師(防災士)から「地震・津波に備えていますか。台風・大雨等の災害について」、「三角巾を用いた応急手当の実習」の講演を聴き、実習をしました。

松浦講師からは、今年の8月の台風11号や12号による徳島県阿南市や那賀町の浸水被害事例や7

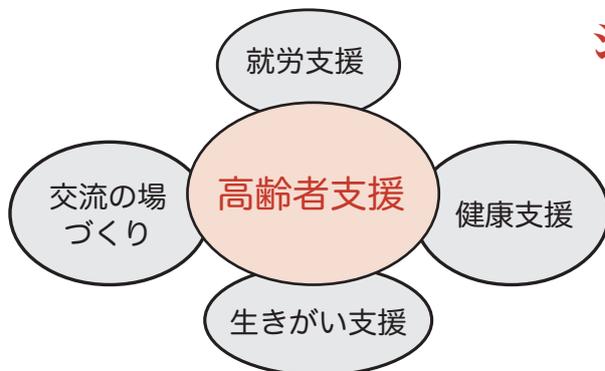
4人の尊い人命を奪った8月20日の広島市で発生した豪雨による大規模な土砂災害についての報告や「防災術」特に自分でできる防災術として①ケガをしないように②大きく壊れるものを少なくする③こわれたものを早く直して、生活に困らないようにする。などの心構えを教えてくださいました。



真砂講師からは、地震についての基礎知識(震度やマグニチュード)や近い将来に必ず発生するとされている「南海トラフ地震」の発生のメカニズムやそれによる「津波の発生や伝播」や「緊急地震速報」などの話がありました。特に「津波の怖さ」を改めて認識しました。

金山講師からは、大地震発生時における避難の心構え(特に「率先避難者たれ」)や「わが家の防災チェック」、「防災マップの活用と避難所について」の身近な話がありました。

最後に金山講師の指導のもとに実際に三角巾を使った応急手当の実習をしました。三角巾を初めて使う参加者も多くいて、悪戦苦闘しましたが、真剣に使い方を学びました。



お申し込み・お問い合わせは

NPO 法人 壮生

～シニアライフをサポート～

シニアライフを サポートします

様々なイベント・セミナーを開催しています。

- 健康セミナー
- パソコンサークル
- 折り紙教室 etc.

詳細はお問い合わせください。

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1
徳島県労働福祉会館別館内
TEL 088-625-6999 FAX 088-625-5005
<http://www12.ocn.ne.jp/~sousei>



R ろうきん

好きなことに夢中になりたいシーズンですね。
ワクワクがふくらんだら、ろうきんにご相談ください。
秋も、いいことある、ろうきんです。

いいことあるね!

ろうきんイメージモデル 高垣麗子



ZENROSAI NEWS

火災共済
60周年
25th Anniversary

火災、自然災害、盗難まで7付全保障
自然災害保障付
火災共済
風水害等賠償付火災共済・自然災害共済

**思いもよらずふりかかる
火災や自然災害に、
より力強い安心を。**

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

**保障のことなら
全労済**

全国労働者共済生活協同組合連合会

発行 公益社団法人 **徳島県労働者福祉協議会**

徳島市昭和町3丁目35-1 (わーくびあ徳島内)
TEL (088) 625-8387・FAX (088) 625-5113
URL <http://www.tokushima-rofuku.net/>
e-mail tokushima@rofuku.net

編集・発行人 小松 義明
印刷者 (有)フォトプリント白石